



響け歌声、届けハーモニー ● 高梁中学校合唱部・全国大会へ出場



練習に熱が入る合唱部員

放課後の音楽室から聞こえてくる美しいハーモニー。高梁中学校合唱部の歌声です。

同部は、2月8日、総社市民会館で行われた「第16回岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテスト・ジュニア部門」で、出場14団体の中から最高賞の金賞を獲得。3月20日に福島市音楽堂（福島県）で開催される「第2回声楽アンサンブルコンテスト全国大会」への切符を手に入れました。

コンテストで披露した曲は、寺山修司作詩、信長貴富作曲の「種子」。優しさや愛情をみんなに分け与えることができるのかを問いかけている内容の詩です。みんなで詩に込められた意味をじっくりと考え、二部合唱でその思いが伝わるように歌い上げました。

部員は1年生4人、2年生11人と、他校に比べて少人数です。しかし、このことがかえっていいチームワークとなり、音楽室に掲げる「二音入魂」の合言葉で頑張っています。

練習は放課後と土曜日に行い、週4日は早めに登校して、体力づくりのため授業が始まる前の10分ほどを走っています。すべて先

輩から受け継いできた練習方法で、部長の2年生・幸坂優衣さんは、「合唱はスポーツ。体力が必要」ときっぱり。コンテストに向けては、昨年10月末から集中練習を行い、本番に臨みました。副部長の2年・後藤江利さんは、「何度もステージに立っていますが、歌い始める前はいつも緊張します。でも、先生が指揮を執り始めると、不思議と緊張がほぐれ集中できるんです」と話します。

指導にあたっているのは音楽科の古賀昌洋教諭。普段から、顧問と生徒、また生徒同士の信頼関係を大切に、同じ歩幅で互いに音楽を仕上げていくというスタンスを重視しています。「受賞は職員やトレーナーの方、伴奏者、保護者など、支えてくださった多くの人たちのおかげです。初めての全国大会の舞台。気持ちを込めて力を出し切りたい」と感謝の気持ちいっぱい語って、古賀教諭。大会へ向けて、指導にもさらに熱が入ります。

受賞は夢にも思っていなかった部員たち。幸坂さんは、「金賞と聞いたときは、とても驚き、信じられない思いでした。全国大会もみんながお互いを信じて臨めば素晴らしいものとなるはず。しっかりと、楽しんできたい」と話し、「新1年生、ぜひ私たちと一緒に歌いませんか」と新入部員の勧誘も忘れません。

「響け歌声、届けハーモニー」。全国大会での健闘が期待されます。

# 大学での4年間を振り返って

吉備国際大学社会福祉学部

臨床心理学科4年 大賀 夏紀さん(島根県出身)

私は、4年間という短い期間でしたが、大学へ通うため高梁に住むことになり、在学中たくさんの思い出ができました。

初めて高梁を訪れたときの印象は「山ばかり」。しかし、静かなところや山に囲まれているといった環境や雰囲気、私の生まれ育った島根に似ていたことから、すぐに高梁に馴染むことができました。遊ぶ場所が少ないと感じることもありましたが、下宿の周りを歩いてみたり、入学したばかりのころには友だちと備中松山城へ登ったりと、高梁のいろいろな所に行きました。今では良い思い出となっています。

大学生活では、臨床心理学科に進み、心理学やカウンセリングについてたくさんを学びました。また、3年生までの3年間は「伊賀祭実行委員会」に所属し、学園祭の企画・運営に携わることでいろいろな経験もできました。学園祭前の町内会や各種団体への協力依頼のあいさつまわりでは、市民の方と直接お話をすることができ、「毎年楽しみにしてるよ」という言葉をいただいたことは、とても印象に残っています。多くの方にご協力いただき、伊賀祭当日も市民の皆さんに楽しんでいただくことができ、うれしく思いました。

この4年間で、一人暮らしやアルバイト、学園祭実行委員会の活動と、今までにしたことのないたくさんの経験がすることができました。4月からは、社会人として福祉施設で働くこととなります。高梁で経験したことや学んだことを忘れず、これからも頑張っていきたいです。



## まちの伝言板

## JAZZ from UKAN 2009 酒蔵コンサート



備北商工会青年部  
有漢支部長 吉岡昌則さん(36)

酒蔵の独特の雰囲気と、ジャズの音色をお楽しみください。備北商工会青年部が主催する、恒例の「JAZZ from UKAN 2009 酒蔵コンサート」が、今年も開催されます。今年のコンサートは、国内外で活躍するピアニスト・木住野佳子さん、ヴォーカリスト・鈴木重子さんによるジャズセッション。  
「備北商工会青年部による手づ

くりのイベントです。スタッフ一同笑顔でお待ちしております」と、吉岡さん。  
詳細は次のとおりです。

▽日時：4月12日(日) 午後1時  
開演(正午開場)

▽会場：芳烈酒造・酒蔵

▽出演：木住野佳子(ピアノ)、鈴木重子(ヴォーカル)、西嶋徹(ベース)、岡部洋一(パーカッション)

▽チケット：前売券4000円(当日券4500円)

※会場には、日本酒(有料)、軽食・おつまみの用意もあります。ただし、車を運転される場合はお酒を提供できません。

■問い合わせ 備北商工会有漢支所(☎0857-2924)

### 編集後記

今年度最後の「広報たかはし」をお届けします。皆さんに親しまれ、また一緒に考える広報紙を目指して、分りやすさを心がけ紙面づくりに取り組んできたのですが、なかなか思うようにはならず…。まだまだ試行錯誤の紙面づくりが続きます。

さて、先月号でもお知らせしましたが、4月号から「市民のページ」のリニューアルを予定しています。皆さんにより親しんでいただける

よう、これまでの文芸や作品に加え、皆さんの身近な出来事などのお便りやイラストなども募集することになりました。「うちの地域でこんな催しをしたよ」「趣味のグループでこんな活動をしているよ」など、どしどしお寄せください。皆さんからのお便りお待ちしております。  
4月号からも、「広報たかはし」をよろしくお願います。  
(YM)